

難民支援ワークショップシリーズ第2回 「パレスチナにおける 子どもの難民の現状と支援」

パレスチナ難民が最初に発生した1948年から70年近く、問題が解決されないまま難民の数は増えています（約515万人）。故郷に帰れる見込みもない中、各国の難民キャンプでは三世代、四世代目が生まれ育っています。パレスチナとその周辺地域で困難な状況にある子ども・家族・コミュニティについてお話を伺います。



日時：2017年1月20日（金）17：00～
場所：千葉大学看護学研究科 中会議室
講演者：田中好子氏

（NGO法人 パレスチナ子どものキャンペーン事務局長）

プロフィール：1986年の同キャンペーン設立に参加。パレスチナやレバノンの難民キャンプで、子どもの教育、保健、人権に関わる支援事業をコーディネート。国連パレスチナ問題NGO国際調整委員会委員、同アジア地域調整委員会委員を歴任。パレスチナのNGOはもとよりイスラエルの平和団体や各国のNGOとの関係が深い。同キャンペーンは1996年に東京弁護士会人権賞を受ける。

翻訳書：「イスラエル兵役拒否者からの手紙」（NHK出版）

科研費
KAKENHI

【共催】科学研究費助成事業（新学術領域研究（研究領域提案型））計画研究B01「規範とアイデンティティ」：社会的紐帯とナショナリズムの間（研究代表：酒井啓子）
-千葉大学大学院看護学研究科 災害看護グローバルリーダー養成プログラム

DN
Disaster Nursing
Global Leader
Degree Program

●お問い合わせ先

千葉大学大学院看護学研究科 「難民支援ワークショップ」担当
〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1
TEL：043-226-2454（直通）
代表TEL：043-222-7171（内線5734）
E-mail：dngl-chiba@chiba-u.jp

会場 交通案内

千葉大学 亥鼻キャンパス
看護学部

■千葉駅までの交通のご案内

【JR品川駅・東京駅から】
JR総武線（快速）乗車→JR千葉駅下車

【京成上野駅から】
京成本線乗車→京成津田沼駅（京成千葉線）→京成千葉駅下車

【羽田空港から】
1 京成急行線を利用
羽田空港→JR品川駅にてJR総武線（快速）乗車→JR千葉駅下車
2 東京モノレールを利用
羽田空港→JR浜松町駅にてJR山手線又はJR京浜東北線乗車→JR東京駅（JR総武線（快速））→JR千葉駅下車

■千葉駅からのバスのご案内

JR千葉駅の出口は東口になります。大きな改札を出て直進して駅舎を出るとバスターミナルがありますので、7番の乗り場から京成バス「大学病院」行き又は「南矢作」行きに乗車し、「医学部入口」で下車してください。千葉駅から5番目のバス停で所要約15分です。

医学部正門を入りましたら、左へお進みください。
看護学部棟の北棟1階中会議室が会場です。

